

よっ葉だより

2022年
10月17日号
No.718

◆新型コロナウイルス感染症対策たすけあい募金◆



栃木県 860
群馬県 861
茨城県 862



年末年始をよっ葉でおいしく！ 3つのチャンスをお見逃しなく！！

★冬の産直ギフト受付開始！！ 10% OFF 受付：11月1週・2週



まろやかな風味と柔らかさが人気のやまと豚を2つの味で！

(10/24~10/28、10/31~11/4)
注文書提出
「くらら」11月1週32ページをご覧ください。

264001 贈答用スカイベリー



ネオニコフリーのいちごやみかんはとっても貴重です！



栽培から加工まで自家製の有機認証です！



264002 無茶々園温州みかん

264003 やまと豚ローズ厚切り肉ギフト

264004 戸塚農園有機ほしいもセット

「大切なあの人にも、美味しくて安心・安全なよっ葉のイチ押しを！！」

★よっ葉の直送おせち 早割5%引き

受付：11月1週 (10/24~10/28 注文書提出)

「くらら」11月1週と同時配布の折込みチラシをご覧ください。

イチ押し

使用添加物はベニコウジのみ！！



700 701 (直送)
自然派おせち3段重
29日届・30日届



702 703 (直送)
自然派おせち2段重
29日届・30日届

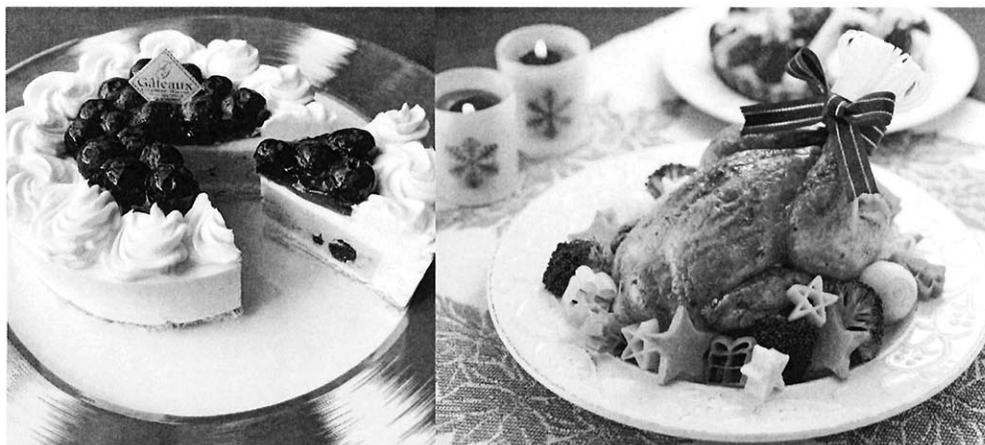


見た目の華やかさや日持ちが求められ、「添加物もてんこ盛り」になりがちな市販のおせち。新年を、身体に優しいおせちでスタートしませんか？ お届け先は指定できます。離れて暮らす家族にも！

クリスマス用骨付きチキンの注文の最後のチャンス！！

★クリスマス予約限定

あんしんチキン&ケーキ



一年に一度のクリスマスのご馳走。遺伝子組み換えでない安心のエサで健康に育った若鶏は、お味も満点！！ 素材の味が出やすいシンプルなオーブン焼きにもバッチリです。

クリスマス用チキンの注文は11月2週で終了となります。

来週(10/24~)配布の「くらら」11月2週の折込みチラシでご案内します。注文用紙提出は10/31~11/4。忘れずにご注文を！！

よつ葉生活協同組合 40周年—前進する糧を求めて—①

よつ葉だよりを毎週発行に

情報発信の「よつ葉だより」が発行できたのは1989.12でした。全員が毎週毎週配達し、合い間に組合員加入の仕事をし、カタログの印刷までやっていたので、機関誌を作る余力はなかったと思います。個別配達に切り替える中で、熱心に石鹸運動や地域活動をしている組合員に出会って是非紹介したいと、発刊に踏み切ったそうです。最初は1人で、その内理事が手伝い、職員も加わることで毎月の発行を続けました。最初は全て手書きでしたが、一部活字が入り、メンバーも理事中心から「よつ葉だより」編集委員を募集し、組合員中心の編集体制になってきました。「素敵な人に逢いたくて」や「可夢可夢倶楽部」では、自宅でピアノを教えたり、料理教室を開催など人に焦点を当てた紹介が多くありました。各委員会活動、産地訪問等1990年代は組合員活動の創成期にあたり活発な活動状況の発信がなされていました。組合員さんの交流の場として「組合員が作る組合員のための情報誌」として頑張っていました。2011.3.11の後、よつ葉だより4月号は出来上がって、印刷屋に行ったところでした。急いで表紙を差し替えました。2011.3.14でした。

生協の一番大事な仕事は、食材を休まず届ける事です。金曜日に地震が起き、土、日と届かない商品を職員が取りに行き、月曜日の配送は、欠品も少なく届けました。その後、徐々に欠品も増えましたが、あちこちから調達して届けました。3.12に原発が水素爆発を起こしてから、一挙に放射能問題の不安と不満が噴き出しました。災害の異常時に、食材の確保と配達、放射能の危険性の情報収集に追い立てられ、発信がスムーズに行きませんでした。当初、県が企画した勉強会は、ほぼ心配する必要は無いものばかりでした。中には放射能は自然界にもあり、レントゲンを複数回撮ったものと同じレベルであるとか、放射線被曝による発癌リスクはタバコによる肺がん死亡のリスクより低い等でありました。平常時の自然界での放射能の状況と、水素爆発して人工的に放射能がもれた状況を、比較していました。

放射能に対してよつ葉生協の対応は野菜の出荷停止は国の判断に基づくということをチラシで配布しましたが、組合員から国の基準に準ずることへの批判をいただきました。大きい生協は食材を測定する機器を持っていたところもありましたが、よつ葉生協は備えていませんでした。民間の検査機関は県の検査が優先され、結果公表もスムーズではありませんでした。

3月は地元のほうれん草、小松菜など露地野菜が終わりかける時期です。直接被った野菜は出荷できませんが、根菜はどうなのかという判断をしなくてはなりません。

当時、表面にあるヨウ素セシウムは数cmと言われ、雨が降って少しずつ中に入るということでした。

県に対して検査の要請をする一方で、民間検査機関への依頼をお願いし、福島産のえのきだけをようやく測ってもらうことができました。建物の中で栽培しているため、不検出でした。9月にフランスから検査機器が入り、測れるようになりました。

子供に北関東の野菜を食べさせられないというお母さんの声に、奈良の大紀コープグループが「お母さん応援セット」を組んでくれることになり、安心材料が1つ増えました。放射能問題の他に、

よつ葉生協では新たな取り組みを同時に進めていました。ネオニコチノイド系農薬の不使用削減です。2012.3.19の農産部会で米から不使用にしたい提案を民間稲作研究所の稲葉さん、舘野さん、里いもの生産者の田島さんを中心に研修会を開くことができました。それは同時に田畑のセシウム対策も実施するものでした。決して、原発の放射能対策、新しい農薬の危険性の情報発信と取り組みがスムーズに進んでいたわけではありません。組合員に取り組みの状況をもっと発信できたのではないかと反省がついて回りました。

福島県郡山にある、あいコープふくしまは、以前から「ひまわり」という機関誌を毎週手書きで出していました。原発事故で組合員が県内外への避難で、組合員人数が多く減り、経営状況が厳しい中でも継続して発行していました。震災時は、あいコープみやぎも含めて生産者や本部建物の被害で配送ができない時期がありました。よつ葉生協からの支援物資の中継点になって、被災地へ運んでくれたり、被災生協でありながら、災害時の苦難を乗り越えるのに両生協の存在は大きい力と支えになりました。県内外への避難ができず、自宅に残る場合の放射能対策も参考になりました。栃木県北は、雨と風の影響で隣の福島県白河より放射能が高い状況がありました。窓を自由に開けることができない中で、カーテンの洗濯や床の清掃の仕方など、毎日の生活に活かせる体験をいただくことができ、ベターの積み重ねでしか安全を得ることができないことに納得しました。

一人ではなく多くの人、仲間での共有や情報発信が力になり、支えになることを福島県という津波と放射能という厳しい中で「ひまわり」を継続していった事は、私たちにとって大きい学びとなりました。「よつ葉だより」の月一回の発行を毎週にする場合に費用の問題、担い手の負担など大きい課題がありました。毎週発行する場合に頁をどうするのか、費用と発行準備を考え、今の4Pにするのが紙の無駄と印刷費用が変わらないということで、今の発行の形になりました。よつ葉だよりの最初は手書きでした。原点に戻るという事と、毎週出すという事は、内容も含めて準備する日数が短いので、継続する事は大変ですが、心を込めて届けたいと思いました。毎週出すことが当たり前と言う習慣になり、いざ何が起きても、対応できることにつながるのではないかと思います。あいコープふくしまの「ひまわり」は、今も毎週出し続けています。毎週出しているところは全国的に多くありません。

組合員さんの意見も時には厳しいことがあります。それが大事なことです。お互いに考えを出し合うことが、生協運営の大切な第一歩です。コロナ禍で生活も変わり、人との接触も減っています。厳しい状況でも信頼関係を崩さず、壊さず、生活するにはどうしたら良いかを考える機会になってほしいと思います。2011.3.11は、津波にしても原発にしても辛いことが今も続いています。コロナ禍、世界経済の歪みで物価高が進み、増々苦しい生活が強いられています。ひとりひとりが共助で一歩進む力になって、お互いが認め合い、助けたり、助けられたりしながら生きてく架け橋によつ葉だよりがなれるよう、努力をしていきたいと思ひます。

(会長 富居)

ふれあいまつりinよつ葉だより

よつ葉の魅力を発見！40周年クイズラリーに挑戦！その1

今年もふれあいまつりの季節がやってきました！よつ葉だよりでも昨年に引き続きクイズラリーを2週にわたって行います。40周年にちなんだ問題も用意しましたので、挑戦してみてください。応募くださった方の中から抽選で各週50名の方に、商品引換券を差し上げます。

応募方法 下の解答欄に答えなどを記入し、切り取ってそのまま配送員にお渡しください。

締め切りは10月28日必着です。メールでのご応募は受け付けません。

当選の発表は商品引換券のお届けをもって替えさせていただきます。



○か✕かでお答えください

問1：よつ葉生協の理事長は現在で5人目です。○か✕か？

問2：豆腐・納豆の原料である大豆は国内産である。○か✕か？

問3：那須千本松牛乳は65℃ 15分殺菌の低温殺菌牛乳です。
○か✕か？

問4：菊水堂のポテトチップスに使われているじゃがいもは国産である。○か✕か？

問5：よつ葉で扱っているハムやウインナーなどの原料肉は全て国産である。○か✕か？

問7：米飯商品に使用している米は全て国産米である。
○か✕か？

番号でお答えください。

問8：創立40周年を迎えるよつ葉生協ですが、この40年間で日本の元号は何回変わりましたか？
①2回 ②3回 ③4回

問9：よつ葉生協が設立した時の名称は以下のどれでしょう？

- ①生協とちぎよつ葉会
- ②生協よつ葉c o o p
- ③生協よつ葉会

問10：よつ葉生協の設立年は？

- ①昭和57年(500円硬貨発行)
- ②昭和55年(日本の自動車生産台数が世界第1位)
- ③昭和60年(NTTがショルダーフォンを発売)

問11：2003年に一番最初にできたよつ葉オリジナル商品(PB商品)は何でしょう？

- ①しょうゆ ②カレールー ③味噌

問12：よつ葉では、有機栽培豆を使ったコーヒーを扱っていますが、これらのコーヒー豆の産地になっていないのは、次のうちどこでしょう？

- ①ブラジル ②インドネシア ③アメリカ

問13：田島さんの里芋は星☆いくつでしょう？

- ①☆1つ ②☆2つ ③☆3つ

問14：よつ葉にはアップルファームさみずの協力で始めた「〇〇〇〇不使用りんごオーナー制度」がある。〇〇〇〇に入る農薬の略称は？ ①ネオニコ ②ネコネコ ③ガチンコ

問15：甘くて美味しい本みりん。作られている材料は(A)、米こうじ、焼酎である。Aは何か？
①砂糖 ②うるち米 ③もち米

問16：原料の小麦粉は100%栃木県産の小麦「ゆめかおり」を使用しているタカサゴのパン。油分に使用するのは「よつ葉バター」と、「ゆめかおり食パン」「全粒粉の食パン」に使っている、遺伝子組換えやトランス脂肪酸の心配が無いオイルは何でしょう？
①ショートニング ②ココナツオイル
③ひまわりオイル ④マーガリン

※答えと解説は11月7日号に掲載予定です。

クイズラリーその1 解答用紙

地区 地区名

班コード 班名

組合員番号

組合員氏名

1	2	3	4
5	6	7	8
9	10	11	12
13	14	15	16

参加してみませんか

栃木

初めての ノルディック ウォーキング in 渡良瀬遊水地

秋の渡良瀬遊水地を2本のポールを使ったノルディックウォーキングで楽しみましょう。

日時：11月22日(火) 9:45~12:00 (受付9:30~)

会場：渡良瀬遊水地 北エントラス
(栃木県栃木市藤岡町藤岡 1778)

参加費：組合員 大人500円
一般 大人500円
(ポールレンタル含む)

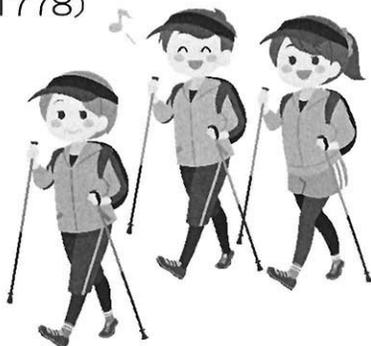
定員：10人

託児：なし

締切日：11月4日(金)

主催：栃木委員会

問合せ：よつ葉生協 本部 中村 TEL 0120-07-1613



組合員さんの声

よつ葉だよりNO.710 7才の平和の詩、小さい子であっても感じようとする心、家族が伝えて来たことを想像しました。少なくなった戦争体験の方々、戦争を知らない人が多くなって来たからこそ、平和の大切さを伝えていかないといけない。「今」が大切なんだよと感じました。知らないからこそ知っていく、伝えていく大切さですね、求めていることなんです。忙しいとボーっとしてはいけませんね。(館林地区 S・Fさん)

707号への感想です。よつ葉だより読ませていただきました。神澤農園さんの記事です。私は神澤さんの梅で、梅干し作りを20年続けています。今回の記事を読んで、天候の

共通申込書

希望する行事名に してください
□ノルディックウォーキング in 渡良瀬遊水地

組合員番号	氏名
住所	
連絡のつきやすい電話番号	
参加人数 (大人) 組合員	人 ※同居の家族は組合員に含みます
(大人) 組合員以外	人
(小・中学生)	人 歳 歳 歳
(未就学児)	人 歳 歳 歳
参加者のアレルギー	無・有 ()

託児：6カ月以上のお子様から 人 歳 歳 歳 歳
お子さんのアレルギー 無・有 ()

備考欄

いよいよ栃木県初開催



HPで最新情報を
チェック!



第22回 全国障害者スポーツ大会

いちご一会とちぎ大会

令和4(2022)年10月29日(土)~10月31日(月)

問合せ：栃木県全国障害者スポーツ大会課 (028-623-3844)

「よつ葉生協は、栃木県生協連と栃木県との包括連携協定に基づき、県の広報に協力しています」

影響を受けながら、大変なご苦労があつた出荷となつたこと、そして今年も滞ることなく良品で梅作りができたこと。神澤さんに感謝をお伝えしたいと思います。たまたま同日、宅配員の方に干している梅を見ていただき、ほめていただきました。皆様に感謝です。ありがとうございました。(足利地区 Y・Hさん)

ご意見・ご感想をお寄せください。お名前と組合員番号をご記入の上、共同購入注文書またはお手紙をお願いします。掲載の方には粗品をプレゼントいたします。※掲載するにあたって事前ご連絡をすることはありませんので、ご了承ください。

新型コロナウイルス感染症対策たすけあい募金報告(10月1週分)

ご協力ありがとうございます。

組合員さんの助けあいの気持ちが広がっています (単位：円)

栃木コロナ支えあい基金 (860番)	8,200
群馬コロナウイルス対策募金 (861番)	4,300
茨城誰かのために募金 (862番)	2,100
合計	14,600

共同購入注文書の該当番号に数量をご記入ください。

WEB注文の場合は、左側「企画商品・募金」内の「募金関連」をクリック。一口100円の募金になります。

東日本大震災・東電原発事故での支援金 募金報告(10月1週分)

ご協力ありがとうございます。

組合員さんの温かいお気持ちが今週も寄せられています (単位：円)

放射能から子どもを守る募金 (900番)	8,200
震災孤児を支援する募金 (910番)	25,400
「有機農業と国産種子」募金 (920番)	10,200
合計	43,800

共同購入注文書裏の「10品以上の記入欄」に該当番号と数量をご記入ください。

WEB注文の場合は、左側「企画商品・募金」内の「募金関連」をクリック。一口100円の募金になります。

●編集・発行よつ葉生活協同組合 小山市栗宮1223

☎0120-07-1613 TEL 0285-45-9100 FAX 0285-45-9101

HP <https://yotsubacoop.jp/> メールアドレスが変わりました。

よつ葉だよりメールアドレス yotsubadayori@yotsuba-coop.jp



ホームページ



Facebook



Instagram